

AWSの導入コンサルティングから運用・保守までフルマネージドホスティングサービス

はじめてのクラウドパック

cloudpack

Guide Book

この勢い
まぐれじゃない!



cloudpack™
iret

20XX年—

さら咲はの福影くトマーシ

コ朝●●●月●●●年 XX05
アコ野水木節の央中園公 xx
平殊齋蕨 香業喰いノトマ

面談で指定された
場所ってここ？

なんで外で
やるんだろう？

さあ…

どうやら
あの二人だな

君たちだよな？
クラウドパックに
興味あるのは！

アイレット創業者の
齋藤将平です

よ…よろしく
お願いします！

新型ホバーボード？

まさかコレを
見せたいが
ために外で…？

今でこそクラウドパックは
大勢に知られているけど
ほんの十数年前(2000年代
半ば頃)はウチどころか
まだクラウドそのものの
認知が低かったんだ

へえ〜！
そうだったんですか？

いまに至るまでの経過を
映像で用意したから
それを観ながら話を進めようか

！

！！！！

2000年前半といえば
サーバーを購入してデータセンターに
設置する企業が一般的でね

これぞ我が社の
サービスが成長した証!

念願の大量導入!

そんな大規模なIT投資は
大手企業にしか
できないことだったから、

創業まもなくの
ベンチャーばりばりの我々には
かなわない状況だったんだよ

齋藤 将平(当時)

大量にサーバーが必要になる
案件はウチには厳しいなあ...

仕入れから回収までの
間が金銭的に苦しい...

そんな事情もあって
アプリケーション開発に
動んでいました

Web
APP

そんなとき...

おいっ!
これ見てよ! AWS (Amazon Web Services) って
何か面白そうだぞ!

AWS...?

クラウドか...

そんなある日、大手製造メーカーの
海外のECサイトの請負案件が
飛び込んできました

面白い案件がきたな!

でも、海外のだろ?
サーバーをどうしよう…?

鈴木宏康

後藤和貴

! AWSを使ってみたら
どうだろう?

海外ではじまった
クラウドコンピューティング・プラットフォームである
『AWS』を使うことで

AWSを使えば、我々にだって
グローバル規模でどんな
大規模案件にも対応できるぞ!

おま、

ベンチャーの我々でも、日本にいながらにして
海外にサーバーを立てることができ、1社のみ
のワンストップでサービスが提供できることを証明!

この案件を通じてクラウドの
可能性に目覚めたんですよ。

それから
どうなったんですか?

三
井

カ
?

エンジニアにとって、クラウド技術は新しく楽しい要素がたくさんあってAWSを遊び倒しましたよ(笑)

楽しくクラウド



そしてひらめきました!



こんなに便利で楽しいんだから、事業にしよう!

そして『cloudpack』が誕生したのです!

cloudpack

バンザーッ



とは言うものの…

まだまだ海外の情報だけで、頼るべき先駆者もない…

自分たちで研究するしかない!



英語のサイトや文献を漁りコミュニティに参加し情報を交換する日々…

さらに…

あなたがAWS日本支社の方ですか!?

勉強会でAWSを盛り上げていきましょー!

AWS社員

は、はい?

全国行脚の勉強会の旅も加速させていきました!

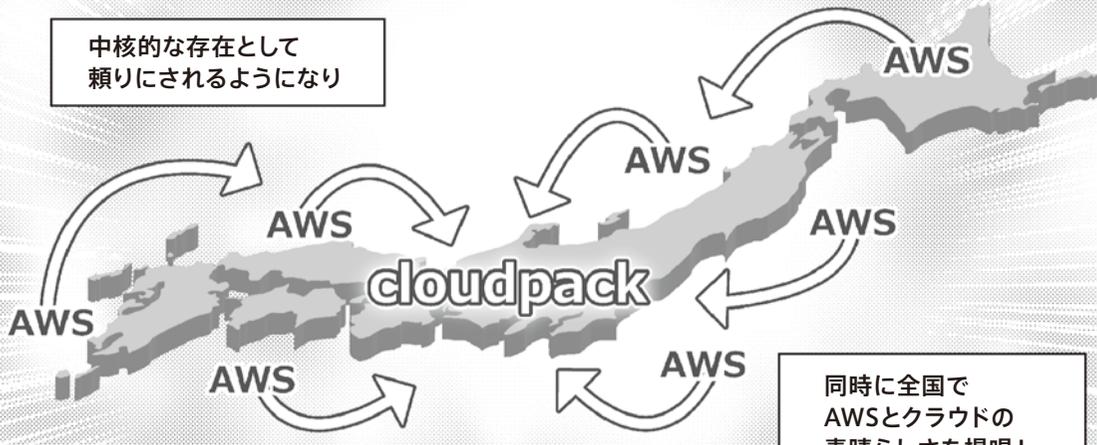
まさにこの頃が日本のクラウド黎明期と言えるでしょう!

AWS



そんな中、我々cloudpackは…

中核的な存在として
頼りにされるようになり



同時に全国で
AWSとクラウドの
素晴らしさを提唱!

もっとたくさんの
AWS活用事例を作って
広めていこう!



だったら...

技術ノウハウも一緒に
ブログで紹介して
いこうぜ!



鈴木宏康
ブログを年間で
400本以上
公開した
エンジニア!!

ブログでノウハウを
公開していった結果、



クラウド...

クラウド...

クラウド...

クラウドの利便性や有用性が
着実に伝わっていき、
クラウドを使い始める人が
どんどん増えていきました

しかしこんな意見も...



武器とも言える
技術ノウハウを
なぜオープンに
するんですか?

もった
ない...

我々が手掛けた時点で
その技術ノウハウなんて
『過去のもの』なんです！

そんなの温め
隠したところで
クラウド利用は
広がらない！

どんどん公開して
いくことで
クラウドの発展に
つながると
信じています！

この精神は
今でも
変わらず、

クラウドについて相談にくる人や
商談の場でも、包み隠さず
情報公開をしています！

AWSに熟知されて
いるからこそその
提案内容ですね！

さすがです！

#

cloudpackのブランドは着実に
業界内に浸透していきました

…それでもねー

?

出る杭は打たれると
言うか…

オンプレミスよりも
セキュリティが
あまいらしい…

クラウドって
よくダウンする
んだって…

データが
アメリカに
差しおさえ
られるぞ!

クラウドの認知が高まるにつれて
都市伝説というか、不安を煽る
ような声が聞かれるように…

いい加減な情報に
惑わされてもな—

どうしたものか

よし!

真実を伝えてまわるんだ!

ポ
ン

え?

AWSのエバンジェリストと
して活動してくれ!

cloudpackは勉強会
などを通じて、正しい
情報を伝えて回りました

クラウドは
こう伝えれば
怖くない!!

その結果…

たば
か
ね

ハ
ー
ハ
ー

cloudpackの快進撃と
急成長が始まります！

さらに研鑽を積み
専門性を高めた2013年のこと…

みんな聞いてくれ！我々の努力が評価されて
『AWS プレミアティアサービスパートナー』に
認定されたぞ！

おお〜！！



だが、気をぬく暇は
ないぞ！

当時、国内では2社だけ、
世界中のクラウド事業でトップクラスを
走っていることの証であり、

日本においても確実にクラウドを
リードしている組織として
認められたということ！

AWSは猛スピードで進化してくるし
クラウドを利用されるお客様も
加速度的に増えてくるはずだ！

忙しくなるぞ…！

おお

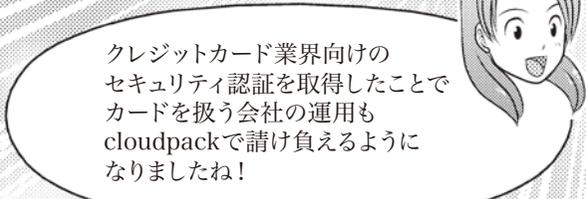
宣言どおり、cloudpackへの
仕事の依頼はどっと増え、
事業も組織も成長していきました！

ある日のこと…

セキュリティ体制が
どうなっているか、だと？



ISMS、ISMS クラウドセキュリティ認証、PCI DSS、SOC 2 レポートも取りました



cloudpackのチャレンジは
まだまだ続くぞ!

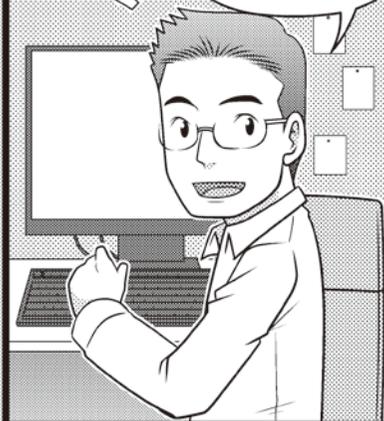
オオオ...!!



ここで社員に
突撃!

『どんなチャレンジを
されていますか?』

チャレンジ?
そうですね...



cloudpackでは任された仕事を
達成すると、よりやりがいのある
仕事を与えられます

自己
成長

自己
実現

成果を取めた人には
それ相応の報酬が用意されます

あ

報酬とはもちろん金銭的なものも
含まれますが、より上のレベルの仕事に
チャレンジする機会というの含まれます

こうして優秀な人材が集まってきたことから
クラウド業界の『梁山泊』と表現されたり、
クラウドパックとかけて『梁山パック』って
言われたこともありました(笑)



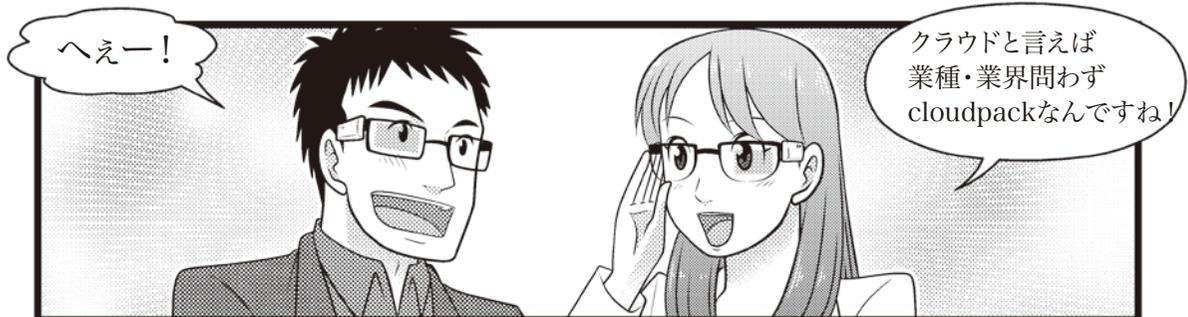
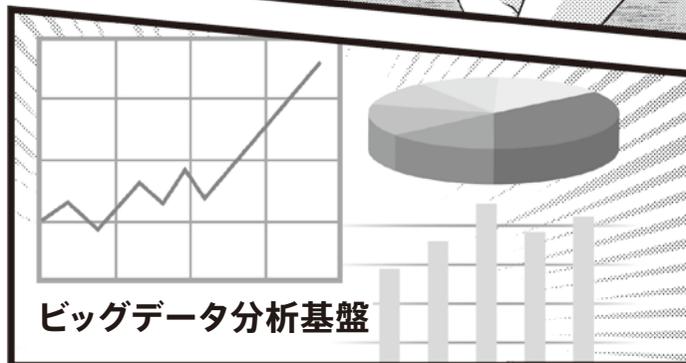
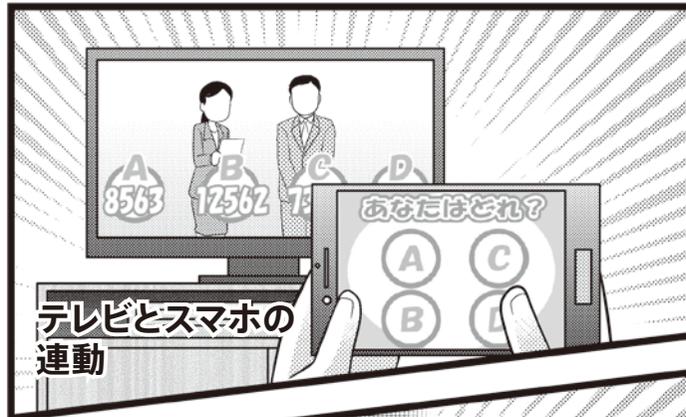
梁山泊(りょうざんぱく)は、中国の山東省済寧市梁山県の北緯35度47分
11.86秒 東経116度5分33.10秒周辺に存在した沼沢である。この沼を舞
台とした伝奇小説『水滸伝』では周囲800里とうたわれた大沼沢であった。

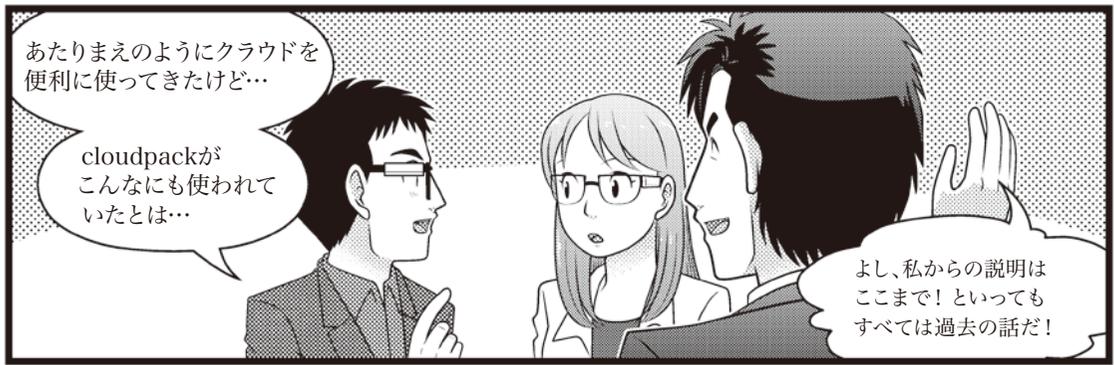
『水滸伝』での意味が転じ、「優れた人物たちが集まる場所」、「有志の集合場所」
の例として使われることもある。(Wikipediaより引用)

優秀な人材による
チャレンジのおかげで
cloudpackはさまざまな
業種でご利用いただけ
ています

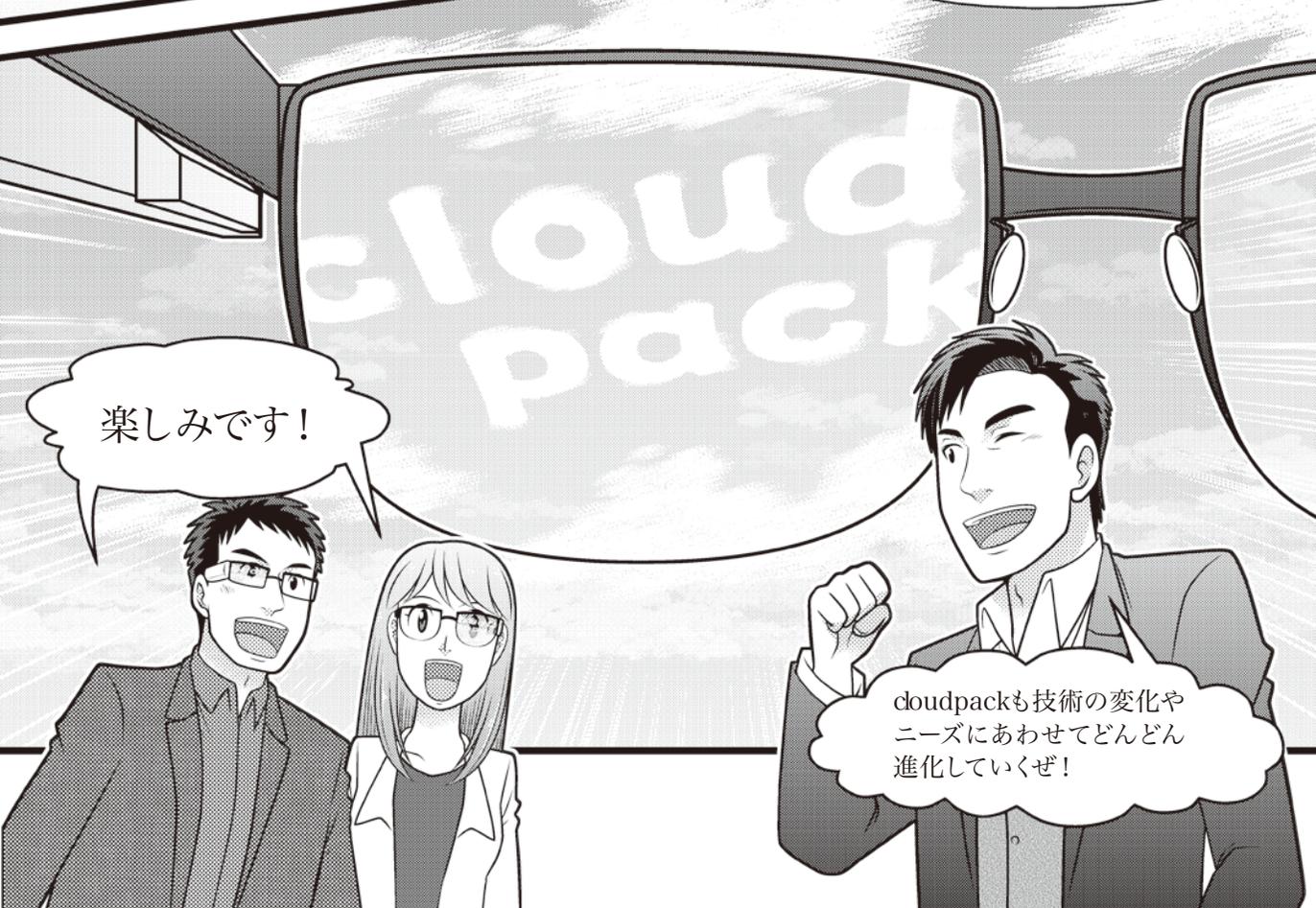
その一例が...







クラウドはこれからも進化していくだろう!



クラウドを“安く使いたい”から“安心して運用したい”まで
AWS導入実績国内トップレベル

 **cloudpack**TM

cloudpack にインフラを任せれば、ビジネスに集中できます。
お客様のビジネスの成長が、私たちの価値そのものです。



AWS 環境の構築と運用のプロフェッショナル



AWS プレミアティアサービスパートナーを保持しています。

cloudpackの技術力と実績が評価され、AWSから5つのコンピテンシーおよび認定を取得しています。

APN (AWS Partner Network) のコンピテンシー制度とは、AWS プレミアティア サービスパートナーに対し、AWS全般に豊富な実践経験とお客様導入事例を持つこと、その分野における技術的要求に対応できる体制があることをAWSが認定するものです。cloudpackは、データ & アナリティクスコンピテンシー、移行コンピテンシーおよびパブリックセクターパートナープログラム、Well-Architectedパートナープログラム、マネージドサービスプロバイダ (MSP) パートナープログラムの認定を取得しており、これら認定サービスの品質向上に継続的に取り組んでいます。

cloudpack ホワイトペーパーシリーズ



クラウドインテグレーションは、cloudpack 以外にも各社がサービスを提供しており、メニューの比較だけでは品質の違いがわかりにくいと言われています。cloudpack は、ホワイトペーパーを通じて積極的に情報を開示し、サービスの透明性を高めることで、お客様のご期待にお応えしていきたいと考えています。

ホワイトペーパーダウンロード ▶ <https://cloudpack.jp/whitepaper/>

cloudpackの特長



24時間365日運用監視

有人でのフルタイム運用監視でお客さまのサービスを監視いたします。AWSにおけるトラブル発生時には迅速な対応が可能です。



サーバー運用

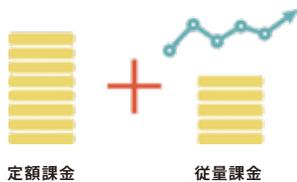
お客様自身で日夜行っているサーバーの監視やサーバーやネットワークの変更、OSやミドルウェアの各種設定変更を、cloudpackにお任せすることで運用負荷を軽減することが可能です。



定額課金・請求書払い

AWSは従量課金(米ドルでのクレジットカード払い)ですが、cloudpackがAWSへの支払いを代行し、お客様には定額の利用料金を日本円の請求書払いでお支払いいただくことが可能です。

cloudpackのおすすめプラン



定額課金

従量課金

定額課金と従量課金を組み合わせたリーズナブルなパッケージ

データ転送量+やコンサルティングプランを利用することで定額課金と従量課金を適材適所で組み合わせたリーズナブルな料金体系にすることが可能です。



サーバー構成のご提案から実際の構築までの代行パッケージ

サーバー構成のご提案から実際の構築までcloudpackが担当、運用開始後は社内担当部署が監視や保守を行い、お支払いは請求書で処理が可能です。



Amazon EC2を利用したモバイルアプリにオススメのパッケージ

ユーザー数やコンテンツ負荷が予測しにくいモバイル端末アプリ向けに、サーバーの増減を柔軟に行う他、監視やバックアップなどの運用をcloudpackが実施します。

cloudpack サービスラインナップ



サーバープラン

EC2を利用した専用サーバー



データベースプラン

安定したデータベースを構築



専用接続プラン

AWSとお客様の環境を専用線で直結



CDN専用プラン

静的コンテンツの高速配信に最適



キャッシュプラン

データをキャッシュしてパフォーマンスを向上



請求代行サービス

日本円の請求書払いでお支払いを簡単に



streampack

ライブストリーミングとオンデマンド配信を提供



migrationpack

オンプレミス移行からAWSへの移行をサポート



securitypack

Deep Security + 24/365の運用保守

詳しくはこちら ▶ <https://cloudpack.jp/service/>

日々進化し続けるAWS (Amazon Web Services) を駆使し、
クライアントのビジネスの成長を加速させる
プロフェッショナル集団が一同に。

AWSフルマネージドサービス「cloudpack」は、業界内でも
群を抜く圧倒的な「技術力」、「ノウハウ」、そして
確かな「実績」により
「AWS プレミアティアサービスパートナー」認定を獲得。

クラウド業界内はもちろん、業界外からも
新たなプロフェッショナルメンバーを迎えて、
クラウド業界の次の新しいステージを切り開く。

日本のクラウドの未来がここから始まる。



<https://cloudpack.jp/>

運営：アイレット株式会社
<https://www.iret.co.jp>

【東京本社】〒105-6307 東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 7F
【海岸オフィス】〒108-0022 東京都港区海岸 3-15-5 1F
【名古屋オフィス】〒450-6418 愛知県名古屋市中村区名駅 3-28-12 大名古屋ビルヂング 18F
【大阪オフィス】〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町 4-20 グランフロント大阪タワー A 27F
【博多サテライトオフィス】〒812-0012 福岡県博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル 3F
✉ newgrads-recruit@iret.co.jp ☎ 050-3315-9977(新卒採用担当直通)

記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
記載された内容は予告なく変更することがあります。